

世界の課題を
自分ごととして考える力を
身につける

Challange Global Issues, Belong to the World



JICA九州 開発教育プログラム

高校生向け

詳しくは
裏面をチェック

Field of Study:

国際理解教育 探求の時間
キャリア教育 SDGSに関する学習
多文化共生 etc.



実際に海外に行った人の話を聞きたい！

国際協力をテーマに授業したいので具体例が欲しい

探求の時間の授業づくりが大変！

高校生でもできる国際協力について生徒に考えさせたい

JICA九州開発教育プログラムなら、あんなこんなことも、こんなこともできる！

高校生向けおすすめコンテンツ

国際協力出前講座

JICA海外協力隊経験者やJICA職員が高校に出向き要望に応じて講座を行います。JICA海外協力隊の経験者は派遣国での生活・文化・ボランティア活動などを、またJICA職員はJICAが日本や世界で行っている取り組みや仕事内容など、学習目的に合った講話を提供いたします。様々な経験を持った講師によるお話は国際理解教育のみならずキャリア教育でもご活用いただけます。

※講師派遣には講師料および交通費のご負担をお願いいたします。

きゅうしゅう地球ひろば訪問プログラム

北九州に位置するJICA九州「きゅうしゅう地球ひろば」の訪問プログラムです。クイズやゲームを通じて学べるSDGsに関する常設展や各時期のトピックスに合わせて展示内容を変える企画展、その他にも「民族衣装の試着」「触れる世界の民芸品」「世界の食が楽しめるJICAFeの利用」などで生徒の関心を高めます。また、館内見学と共にJICAの事業紹介や世界の状況を理解する参加型ワークショップなどを組み合わせた学習プログラムもご提供いたします。世界の問題に気づき、その課題に対しての解決方法を考えるきっかけを提供します。

JICA研修員との交流プログラム

開発途上国から日本の技術を学びに来ている研修員（その国の国づくりの担い手となる行政官や技術者など）と言葉だけではない多様なコミュニケーションを通じて交流を行うプログラムです。プログラムを通して、それぞれの国の文化や価値観に触れることができます。また、生徒が日本文化を紹介する場合などは、研修員にとっても日本を知る貴重な機会となっています。

高校生実体験プログラム

九州各県から集まった高校生が、世界と自分のつながりを体感し学びあう、高校生のための国際協力入門講座です。1泊2日の宿泊型のプログラムでは、国際協力の現場に入ったかのような様々な参加型ワークショップを通して「自分たちだったら何ができるか」を考え発表します。世界の多様性、日本と途上国のつながり、世界の課題、国際協力等について自分事として理解を深めると共にキャリア教育にも資するプログラムです。

◆学習例（国際協力出前講座の場合）

※各プログラムは事前・事後学習の実施を推奨いたします。
学習に必要な教材などもございますので、お気軽にご相談ください。

事前学習

- ・青年海外協力隊の活動や日本の国際協力について調べる
- ・講師の派遣国について調べる

学習当日

- ・青年海外協力隊の話から、世界の多様性や多様な価値観を知る
- ・日本の国際協力について学ぶ
- ・講師のキャリアから自分の進路について考えるきっかけを作る

事後学習

- ・自分たちができる国際協力について考える
- ・日本の中の多様性に目を向け、その現状などを調べる

◆利用者の声

- ・今回初めて参加させていただきましたが、講師の話がとても具体的で知見を広げることができました。楽しく学ぶことができ、大変興味がわきました。（高校教員：国際協力出前講座利用）
- ・水が無いという一つの問題から様々な問題が複雑に絡み合ってしまうということを知った。水の大切さに改めて気づいたので、水が豊富にある日本に住んでいるからこそ水を大切に使いたい。（高校生：きゅうしゅう地球ひろば訪問プログラム利用）

問い合わせ先

特定非営利活動法人 九州海外協力協会（本事業業務委託）
〒805-8505 福岡県北九州市八幡東区平野2-2-1 JICA九州内
TEL: 093-671-8678 E-mail: kaihatsukyoiku@npo-kyushu.or.jp

JICA九州
開発教育支援事業
のご案内

